

欧州のテレマティクス 市場調査シリーズ



eCall の義務化が自動車業界に与える影響とは

eCall が義務化されれば、全自動車メーカーに影響が及ぶことになります。車両のネット通信化への移行を成功させ、競争力を高めるためには、eCall 義務化による技術および市場への影響を理解することが不可欠です。

この SBD の調査シリーズでは、eCall の義務化が欧州のテレマティクスに与える影響について今後 10 年間の予測・分析を行なっています。また、自動車メーカー、サプライヤー、サービスプロバイダーにとって、コストを最小化し、利益を最大化する車載テレマティクス開発への実践的なステップを提案しています。



テレマティクス市場調査シリーズは、以下の構成となっています。

- 市場動向レポート (SBD/TEL/2401)
公共 eCall への準備を整える
- 技術動向レポート (SBD/TEL/2402)
民間 eCall 向けテレマティクスバリューチェーンの分析
- 販売予測 (SBD/TEL/2403)
今後 10 年間のテレマティクスサービスタイプ別販売予測
- 機能データベース (SBD/TEL/2404)
現在欧州で提供されている OE テレマティクスサービスのベンチマーキング

この調査シリーズでは、eCall 義務化の進捗状況およびその自動車業界への影響について詳細に解説するとともに、民間 eCall 向けテレマティクスバリューチェーンの分析を行なっています。販売予測および機能データベースと合わせて、成長する欧州テレマティクス市場について理解を深めていただけます。

詳細に関するお問い合わせは、下記にて承っております。

担当：近藤 真子

e-mail : mkondo@sbdjapan.co.jp

tel : 052-253-6203



》》 eCall 義務化による影響...



市場動向レポート: 公共 eCall への準備を整える (参照番号: 2401)

本書では、EC による新車への eCall 搭載義務化の動きが、自動車メーカーにどのような影響を与えるかを解説します。また、PSAP の整備状況の評価に加え、義務化に対する自動車メーカーの対応についても予測・分析します。

- 欧州における eCall 義務化へのロードマップおよびその影響について検証する
- 公共 eCall をサポートする PSAP の準備が整わないと見られる市場を特定し、欧州全域におけるサービス域を実現するために民間 eCall がどのように活用されるのかを解説する
- eCall 義務化に対する自動車メーカーの様々な戦略について紹介する

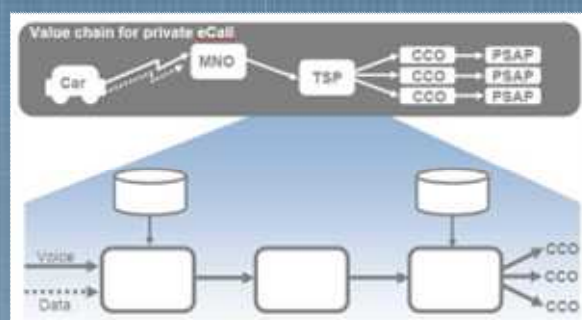
eCall の義務化により、自動車業界は様々な課題に直面することになりますが、同時に新たな機会も生まれます。今後は、PSAP の準備体制が整っていないことによるサービス域のばらつきを解消し、低価格でソリューションを提供することが課題となってくるとみられます。また新たな機会としては、eCall を足がかりに高価値テレマティクスサービスを一般市場に導入できることなどがあります。



技術動向レポート: 民間 eCall 向けテレマティクスバリューチェーンの分析 (参照番号: 2402)

本書では、民間 eCall 向けサービスバリューチェーンについて分析を行ない、キープレーヤーの概要と、各キープレーヤーの生き残りをかけたサービスへの取り組みについて紹介しています。

- テレマティクスサービスプロバイダー (TSP)、コールセンターオペレーター (CCO)、およびモバイルネットワークオペレーター (MNO) の変化する役割および責任
- 自動車メーカー各社によるテレマティクスインフラ内製化への流れについて
- 民間 eCall サービスにおける合理化による費用対効果の改善



民間 eCall の将来性は不透明で、長期的視野でこれが商業的・実務的に成立していくのかについては多くの疑問が投げかけられています。民間 eCall 事業存続のためには、コストを最小限にし相互運用性を最大に高めるべく、バリューチェーン全体がサービスを充実させていく必要があります。

»» ...know what tomorrow brings



販売予測 (参照番号: 2403)

この販売予測は、今後 10 年間のテレマティクスシステム販売台数および搭載率を予測するものです。eCall、bCall、リモート診断、SVT、PAYD、EV、ネット接続ナビ、ネット接続エンタテインメント毎に予測を掲載しています。

この販売予測では、下記の項目について取り上げています。

- eCall 義務化の動きは搭載率にどのような影響を及ぼすか
- EV や PAYD、ネット接続ナビ、インターネットラジオといったその他の車載サービスの今後の動向
- 埋め込み型テレマティクスと Bluetooth ベースのテレマティクスの割合は今後どのように変化するか



テレマティクスが依然として自動車業界においてニッチ技術であるのは、ハードウェア価格、通信費、サービス料金が多くのユーザーの支出許容レベルをはるかに上回っているためです。しかしながら 2014 年には、eCall に関する法規制が導入される予定であり、さらに低価格の Bluetooth 対応のネット接続ナビが低価格で出まれば、車載テレマティクスの搭載率も大幅に上昇すると見られます。

0101100101
1101010010
1110100010

機能データベース (参照番号: 2404)

このデータベースでは、欧州で現在 BMW、Fiat、PSA、Volvo から提供されている OE テレマティクスサービスに関する情報をご提供します。またサービスの特徴やカバレッジを自動車メーカー別にまとめています。

このデータベースには、下記の項目が含まれています。

- 欧州の自動車メーカーが提供しているサービスおよび中止されたサービス
- サービスの価格や提供オプション
- 各サービスをサポートするサプライヤーおよびサービスプロバイダー

自動車テレマティクスの初期段階では、多くの自動車メーカーが欧州においてサービス展開を試みましたが成果は思わしくありませんでした。現在テレマティクスサービスを提供している自動車メーカーは4社のみとなり、この4社がどのようにして生き残ったのかを理解することが、今後のサービス開発で成功を収めるための重要な鍵となります。

Vehicle manufacturer	Service name	Customer price plan	Status	Communication method		Pricing				Telematics control unit (TCU)	MAD (Network Authentication Device)	Mobile Op
				Embedded	Customer phone	Initial cost	Initial free period	Ongoing subscription (after free period)	Pay-per-use fee			
BMW	Assist & TeleService	Current product (Assist launched 1999, TeleService in 2004)	✓	☑	Assist & TeleService = 300 Euro (included with Bluetooth option)	Assist = 6 months; TeleService = lifetime	Assist = 175 Euro/year	N/A	Continental	Continental	T.A.	
	OnLine	Current product (launched 2001)	✓		Assist, TeleService & OnLine = 3,000 Euro (included with Business nav & Bluetooth)	Assist & OnLine = 6 months; TeleService in lifetime	Assist & OnLine = 250 Euro/year	N/A				
	Internet	Current product (launched 2008)	✓		Assist, TeleService, OnLine & Internet = 3,500 Euro (included with Professional nav & Bluetooth)	Assist & OnLine = 3 years; TeleService = lifetime; Internet = never free	Internet = 12 Euro/month	N/A				

SBDの取り組み

SBDは、戦略的分析とデータを包括的に組み合わせ、お客様にご提供致します。弊社の理念は専門知識を通じてお客様のビジネスの成長をお手伝いすることです。当社の目的は以下の通りです。

- お客様が開発すべき技術は何かを再確認していただくことによりビジネスの成長をサポートします
- お客様の計画と実施にかかる時間を短縮することによりコスト削減をサポートします

SBDの調査プログラムは、お客様のニーズとご予算に合わせたフレキシブルな内容となっており、お客様の製品プランニングと開発プロセスに弊社の最適な分析を組み入れるような形で御提案させていただきます。

調査レポート、販売予測、データベースはそれぞれ単独で御購入頂けます。御購入頂いた後、内容についてのご質問も承ります。

SBDは、お客様が関心をお持ちの分野で最適なソリューションを持つことがいかに重要であるかを認識しています。分野別購読サービスパッケージでは、市場動向レポート、技術動向レポート、販売予測、データベースの4種類の発行物により、キーとなる必要な情報を全てご提供致します。

又、このパッケージを御購入頂きますと、1日無償コンサルティング（通常¥180,000/日）をご利用になれます。これは、SBDエキスパートの1日分の調査工数を利用して頂き、お客様のためだけの特別調査を実施するものです。SBDの専門知識をフルに活用頂ける、市場における競争力強化に理想的なサービスです。

	日本語対訳付 (税別)
2401 市場動向レポート	¥250,000
2402 技術動向レポート	¥250,000
2403 販売予測	¥170,000
2404 データベース	¥170,000
コンサルティング1日	(¥180,000)
合計	(¥1,020,000)

分野別購入パッケージのセット価格 (税別)

4レポート全てをパッケージでご購入頂きます場合、1日分の無償コンサルティング(通常 ¥180,000)をご提供致します。

日本語対訳付 ~~¥1,020,000~~ → ¥840,000

お問い合わせはこちらまで

SBD ジャパン

Email: mkondo@sbdjapan.co.jp

Tel: 052 253 6203 / Fax: 052 253 6204

(担当: 近藤 真子)

*上記は、マルチユーザー版(製本版+電子データ)の価格です。シングルユーザー版(製本版のみ)の価格は別途お問い合わせください。

SBDの調査プログラムでは、弊社が専門とするテレマティクス、ナビゲーション、交通情報、コネクティビティ(接続性)、オーディオ/ビデオ、ITS/ADAS(先新運転支援システム)の6つの分野において、それぞれ上記4つの出版物を2009年度に発行いたしました。レポートは単独でも、分野毎にでもご購入頂けます。

又、6つの調査分野全てをご購入頂きますと、6日分の個別調査を無償でご利用いただけるほか、SBDシニアアナリスト1名との定期ミーティングを設けて、継続的にサポートさせていただきます。追加調査をご要望の場合には、特別料金でのご利用が可能です。また、お客様専用のFTPサイトを解説し調査レポートをダウンロードすることにより、御社内で情報共有して頂くことが可能です。詳しくは、上記コンタクト先までお問合せください。